

EAL イアルボード BOARD

納まりポイント図

マグ・イゾベル株式会社



イアルボード 納まりポイント図

〔壁施工〕

| | | | |
|--------|-----------------------|-------|----|
| [1] | 壁用施工標準部材 | | 3 |
| [2] | ドア廻りの納まり | | 4 |
| [3] | 窓廻りの納まり | | 5 |
| [4] | 出隅部分の納まり | | 6 |
| [5] | 上部見切材、巾木の納まり | | 7 |
| [6] | 腰壁とイアルマグウォールの見切の納まり | | 8 |
| [7] | イアルボード用接着剤と施工方法 | | 9 |
| [8] | 背面空気層を設ける場合の納まり (1) | | 10 |
| [9] | 背面空気層を設ける場合の納まり (2) | | 11 |
| [10] | 背面空気層を設ける場合の納まり (3) | | 12 |
| [11] | コンセント及びスイッチボックスの納まり | | 13 |
| [12] | 換気扇の納まり | | 14 |
| [13] | ピクチャーレールの納まり | | 15 |

※天井施工に関しては、「国住指第2403号(平成15年10月15日)大規模空間を持つ建築物の天井の崩落対策」を厳守するようお願いいたします。その上で、細部の使用、納まりについての図をいかにご紹介いたします。また「国住指第2403号」以降に関連法令等が告示された場合には、これら法令等を準拠の上ご施工をお願いいたします。

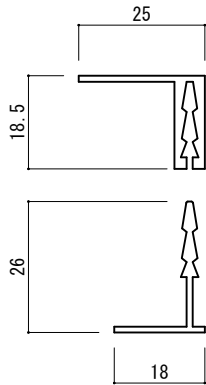
平成25年国土交通省告示第771号に定められた特定天井には対応していません。

EAL イアルボード
BOARD

壁施工

〔 1 〕 壁用施工標準部材

■塩ビガラスウールコーナー（クリーム色）

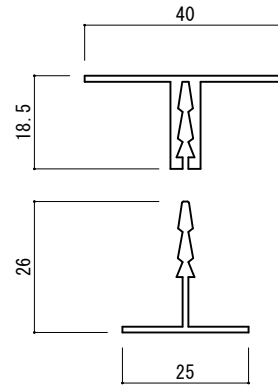


塩ビガラスウールコーナーカバー25セット
品番：EABGWCC25CM

L=2,730 50st入

注1

■塩ビガラスウールジョイナー（クリーム色）

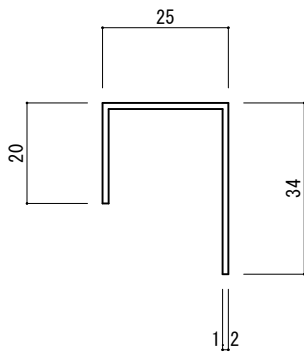


塩ビガラスウールジョイナー25セット
品番：EABGWJC25CM

L=2,730 50st入

注1

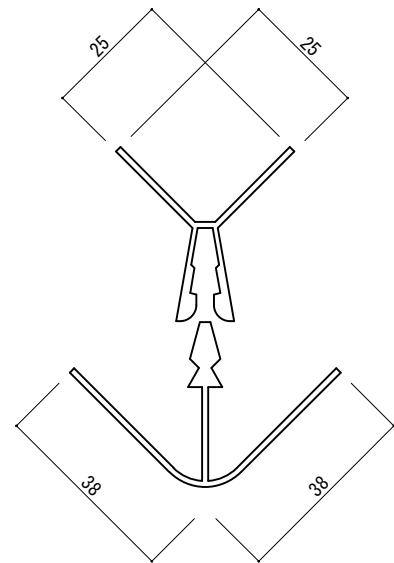
■塩ビガラスウールコーナー（クリーム色）



塩ビガラスウールコーナー25
品番：EABGW25KCM

L=2,730 25本入

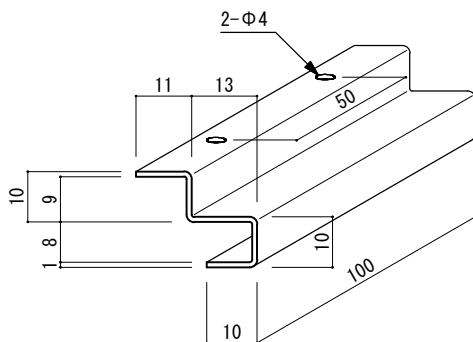
■塩ビ出隅コーナー GW-38（クリーム色）



品番：EABGW38CM L=3,000 1st入

注1

■Zジョイナー

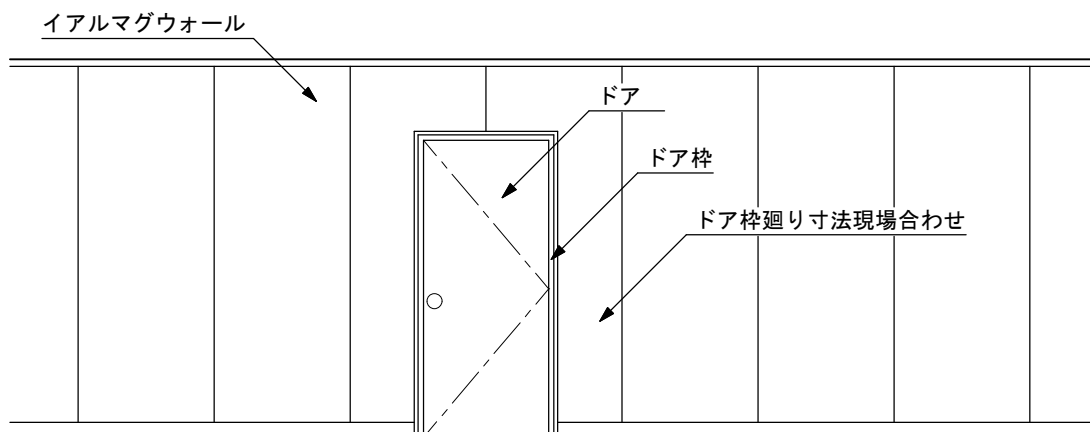


品番：EABZJ100

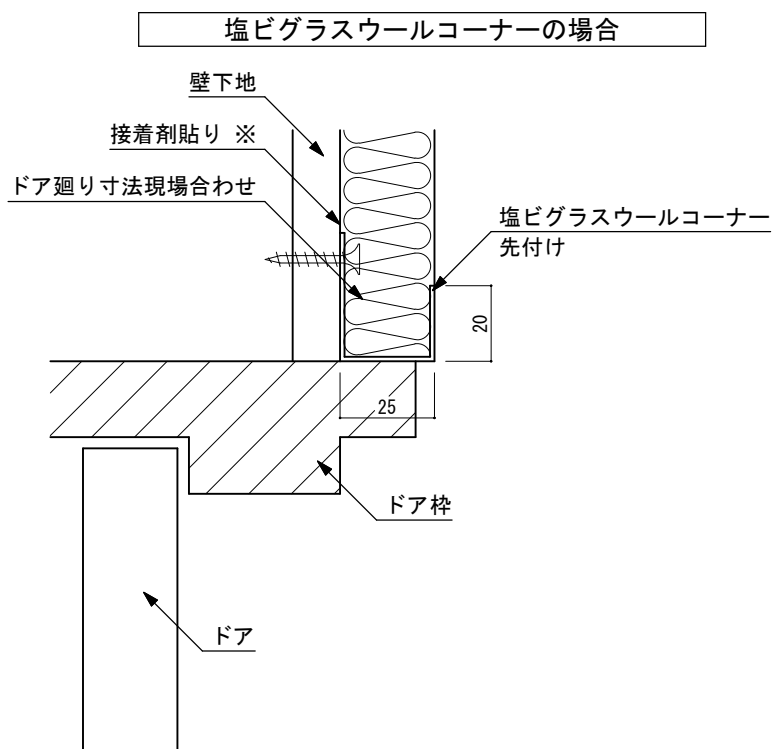
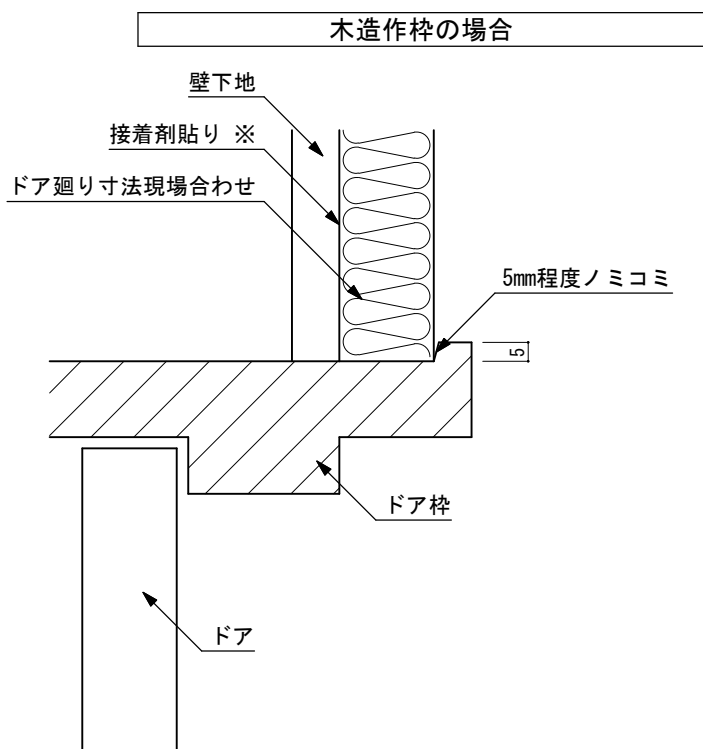
L=100 300本入

注1：ガラスクロス HG-42 貼り仕上でも可能です。

〔2〕 ドア廻りの納まり

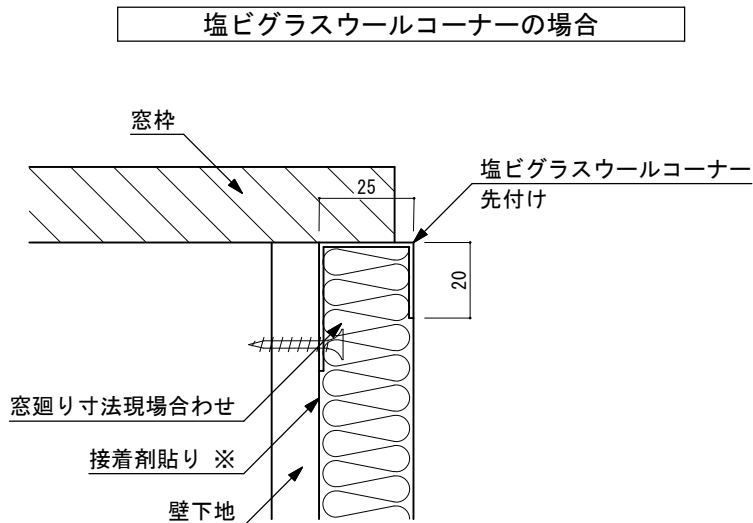
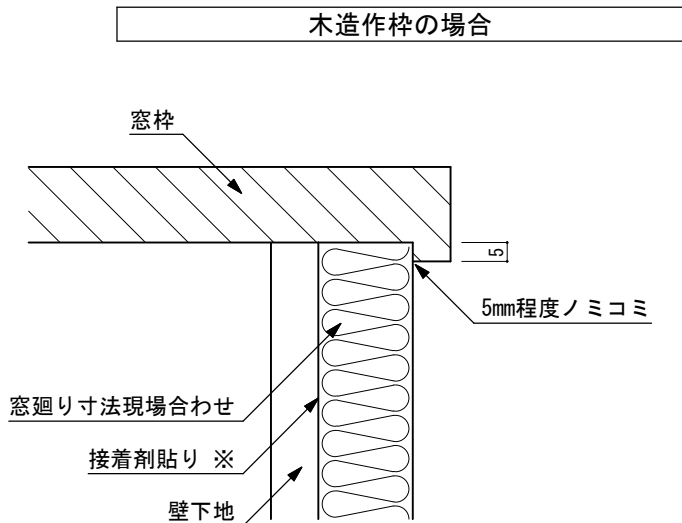
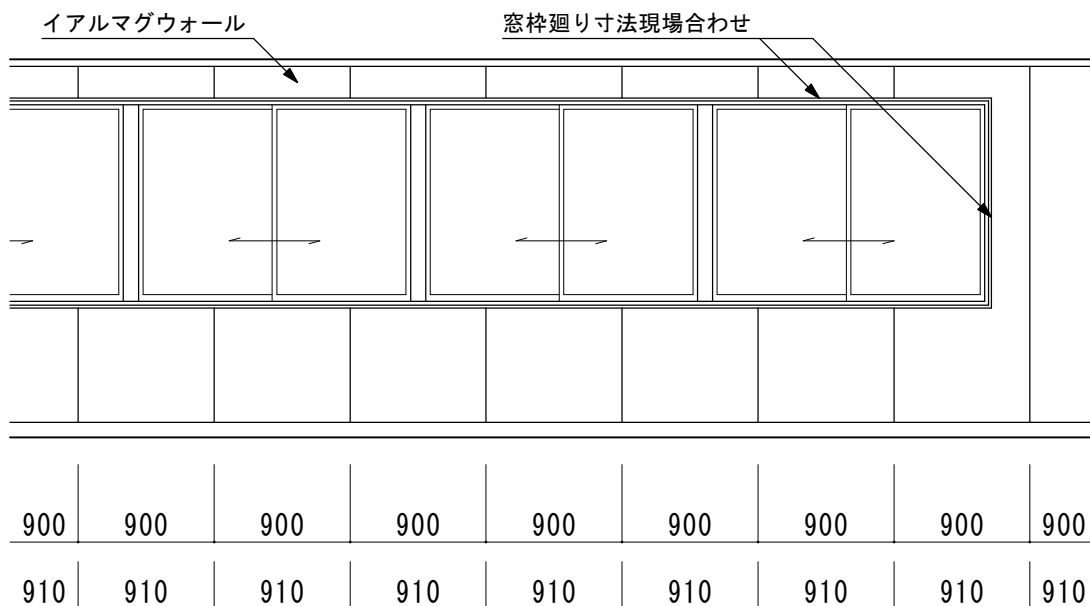


| | | | | | | | | | |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 本実目地の場合 | 900 | 900 | 900 | 900 | 900 | 900 | 900 | 900 | 900 |
| 額目地の場合 | 910 | 910 | 910 | 910 | 910 | 910 | 910 | 910 | 910 |



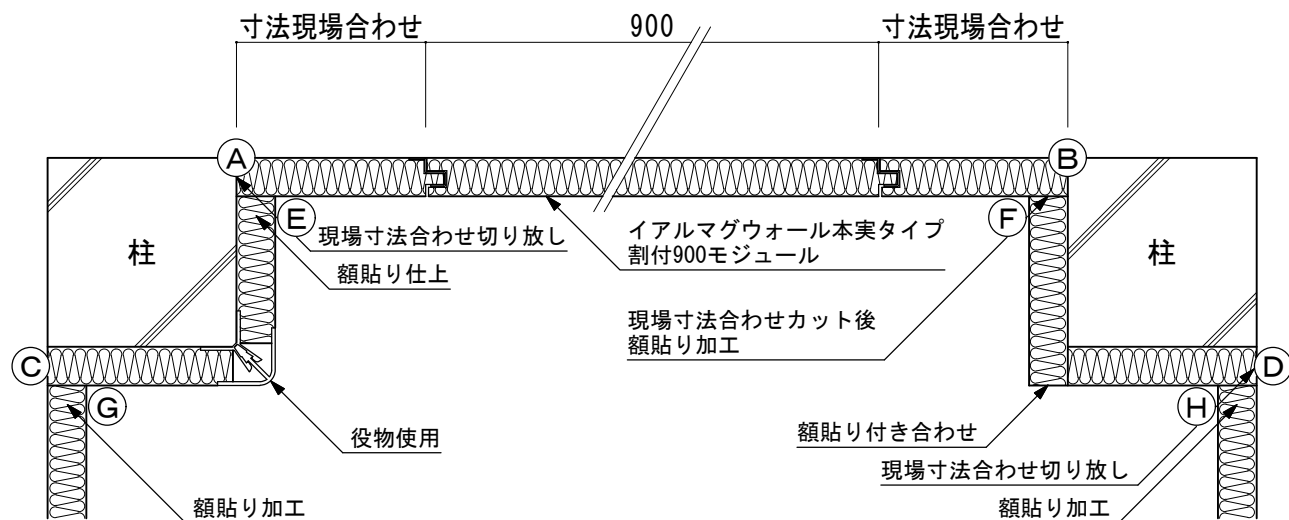
- a: 木造作枠の場合には、予めドア枠に5mm程度のイアルマグウォールのノミコミ分を検討します。
 - b: 塩ビグラスウールコーナーを利用する場合には、予め施工しておき、寸法カットしたイアルマグウォールを納めます。
 - c: 塩ビグラスウールコーナーは、下地材にビス止めします。
 - d: イアルマグウォール寸法は、現場にて実測してカットします。(カッターナイフを使用)
- ※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

〔3〕 窓廻りの納まり



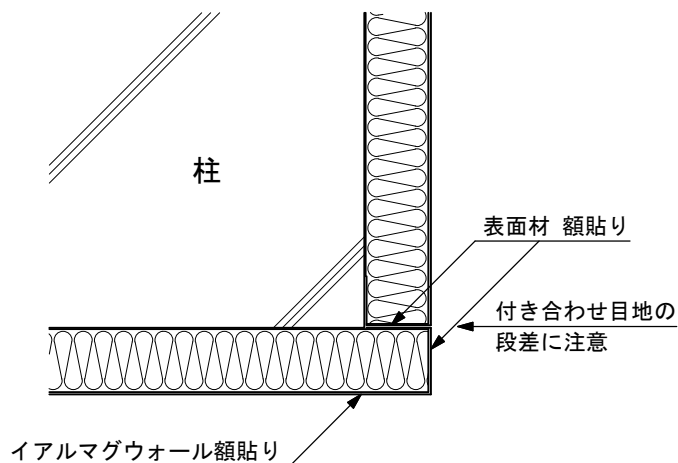
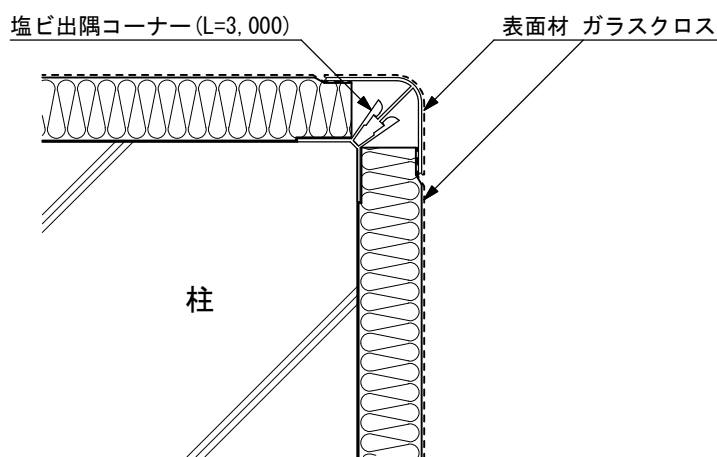
- a: 木造作枠の場合には、予め窓枠に5mm程度のイアルマグウォールのノミコミ分を検討します。
 - b: 塩ビガラスウールコーナーを利用する場合には、予め施工しておき、寸法カットしたイアルマグウォールを納めます。
 - c: 塩ビガラスウールコーナーは、下地材にビス止めします。
 - d: イアルマグウォール寸法は、現場にて実測してカットします。(カッターナイフを使用)
- ※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

〔4〕 出隅部分の納まり



役物使用

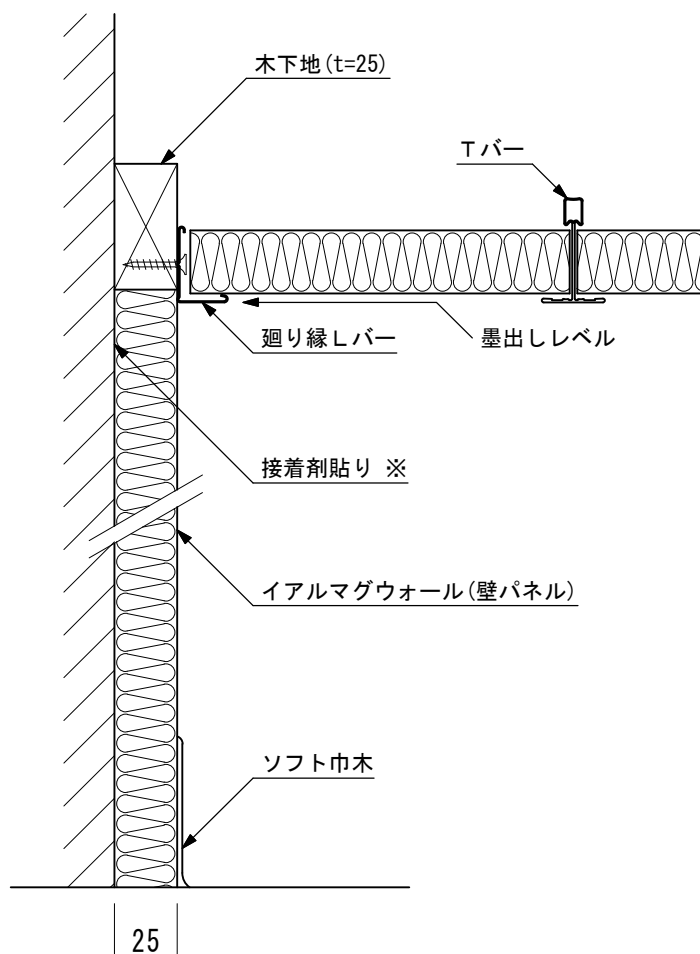
額貼り付き合わせ



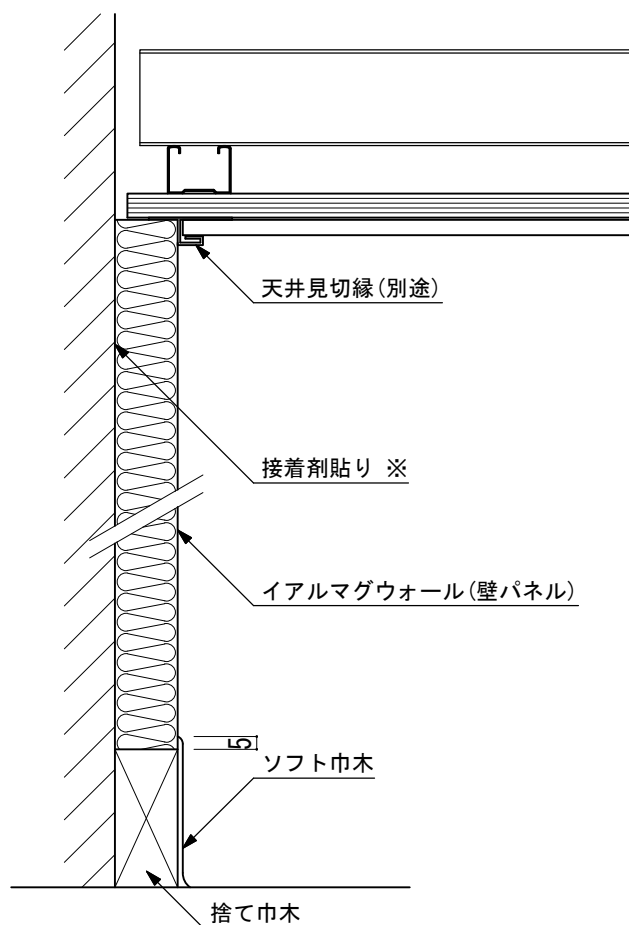
- a: 出隅部分の施工は、「役物使用」と「額貼り付き合わせ」の方法があります。役物用塩ビ出隅コーナーには、イアルマグウォールと同じ表面材を貼り合わせることが可能です。
- b: 額貼り付き合わせの場合には、目地に段差やすき間が生じないようにご注意願います。
- c: (A), (B), (C), (D) の「入隅ノミコミ部分」はイアルマグウォールを現場にて実測してカットし切り放しとします。
- d: (F), (G), (H) は現場にて寸法合わせの上、ガラスウォールのみをカットして、表面材を巻き込んで額貼り加工して下さい。
- e: (E) は真物の額貼り仕上を使用しています。

〔5〕 上部見切材、巾木の納まり

システム天井工法

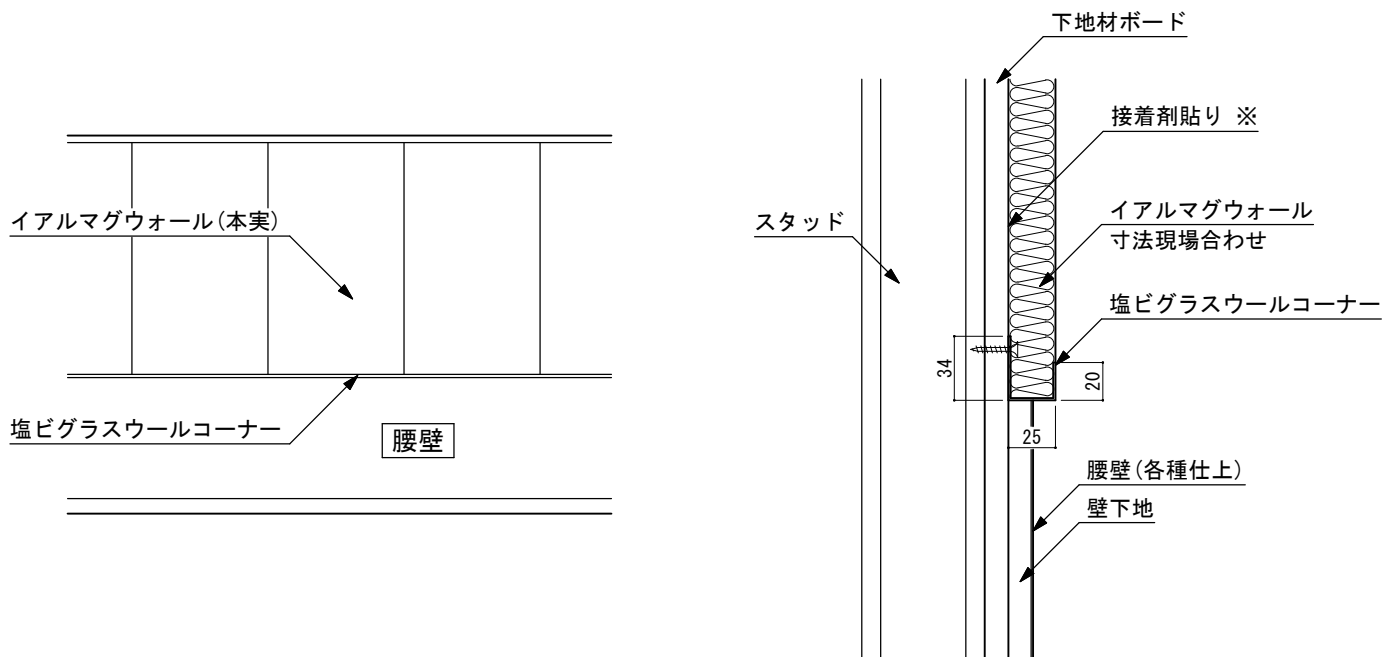


従来工法天井



- a :天井墨出しレベルより5mm以上上に木下地材 (t=25) を施工します。下地が石膏ボード (LGS) 下地の場合はビス止めとし、モルタルやコンクリートの場合には専用接着剤貼りします。イアルマグウォール施工後に養生を半日程度取って下さい。
- b :見切り材として、Lバーを墨出しレベルに施工します。
- c :壁下部にも捨て巾木 (巾25mm) をソフト巾木高さより5mm程度小さな寸法で取り付けます。
- d :ソフト巾木の貼り付けは合成ゴム系接着剤を使用します。(コニシ G2002 など)
- e :イアルマグウォール (壁パネル) をLバー奥の5mmノミコミ部から下部の捨て巾木の上まで専用接着剤貼りで施工します。
- ※:使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

〔6〕 腰壁とイアルマグウォールの見切りの納まり



a : 腰壁上端に塩ビグラスウールコーナーをビス止めします。

b : 寸法カットしたイアルマグウォールを塩ビグラスウールコーナーに納めます。

※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

〔7〕 イアルボード用接着剤と施工方法

1. 接着剤の種類について

- 1) 原則としてホルムアルデヒド発散建築材料F☆☆☆☆表示の品質を有する変成シリコン樹脂系接着剤を選定します。
 ゴム系溶剤型の接着剤はイアルボードの表面を侵すことがあるので使用を避けてください。
 主な接着剤の例は下表を参照

| メーカー | 品番 | 下地材 | | |
|--------|--------|-------|--------|-----|
| | | 石膏ボード | コンクリート | 木質系 |
| コニシ | KMP10 | ○ | ○ | ○ |
| タイルメント | MS-850 | ○ | ○ | ○ |
| セメダイン | PM525 | ○ | ○ | ○ |

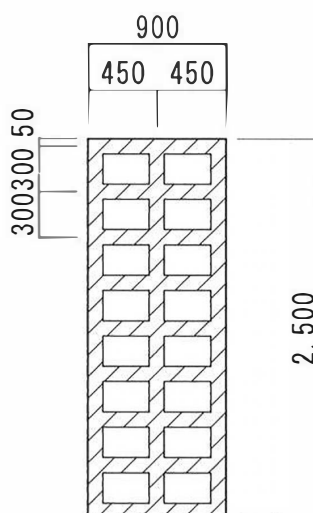
注) 全てF☆☆☆☆

2) 塗布方法について

くし目のあるヘラを使用し、イアルボードの裏面周辺及び縦横に塗布してください。周辺部や継目部には接着剤が表面ににじみ出ない程度に塗布します。

3) 塗布ピッチについて

下図のように、約450×300mmピッチに塗布します。



4) 塗布幅について

約100mm～150mmとします。

5) 塗布量について

木質系 400～500g/m²

石膏ボード、コンクリート 500～600g/m²

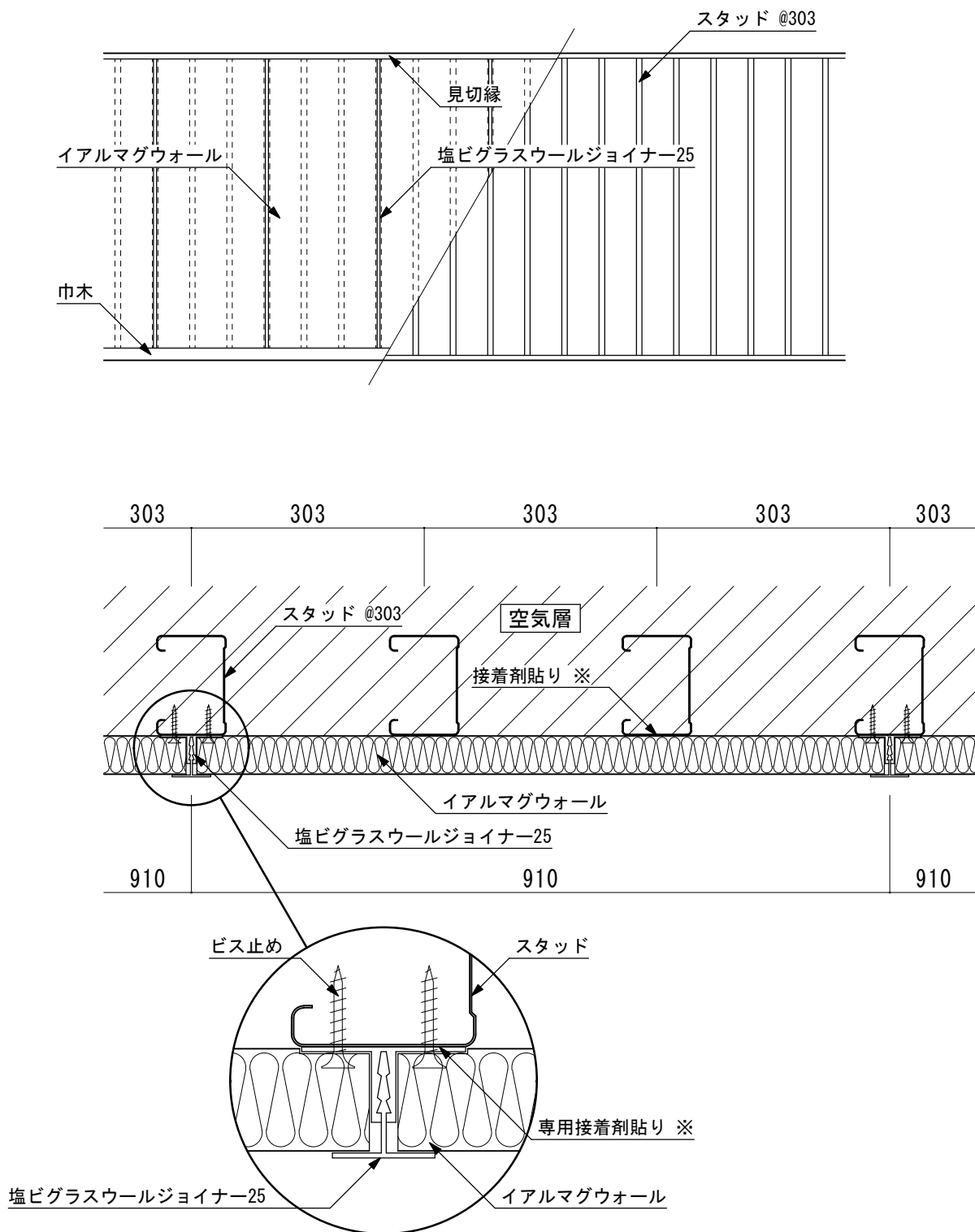
2. オープンタイム

タイルメント MS-850 とセメダイン PM525 はオープンタイムの必要はありません。

コニシ KMP10 は外気温度を考慮して10～20分程度のオープンタイムを取った後に接着施工して下さい。

〔8〕 背面空気層を設ける場合の納まり (1)

〔イアルマグウォールFタイプ・額貼りタイプ〕

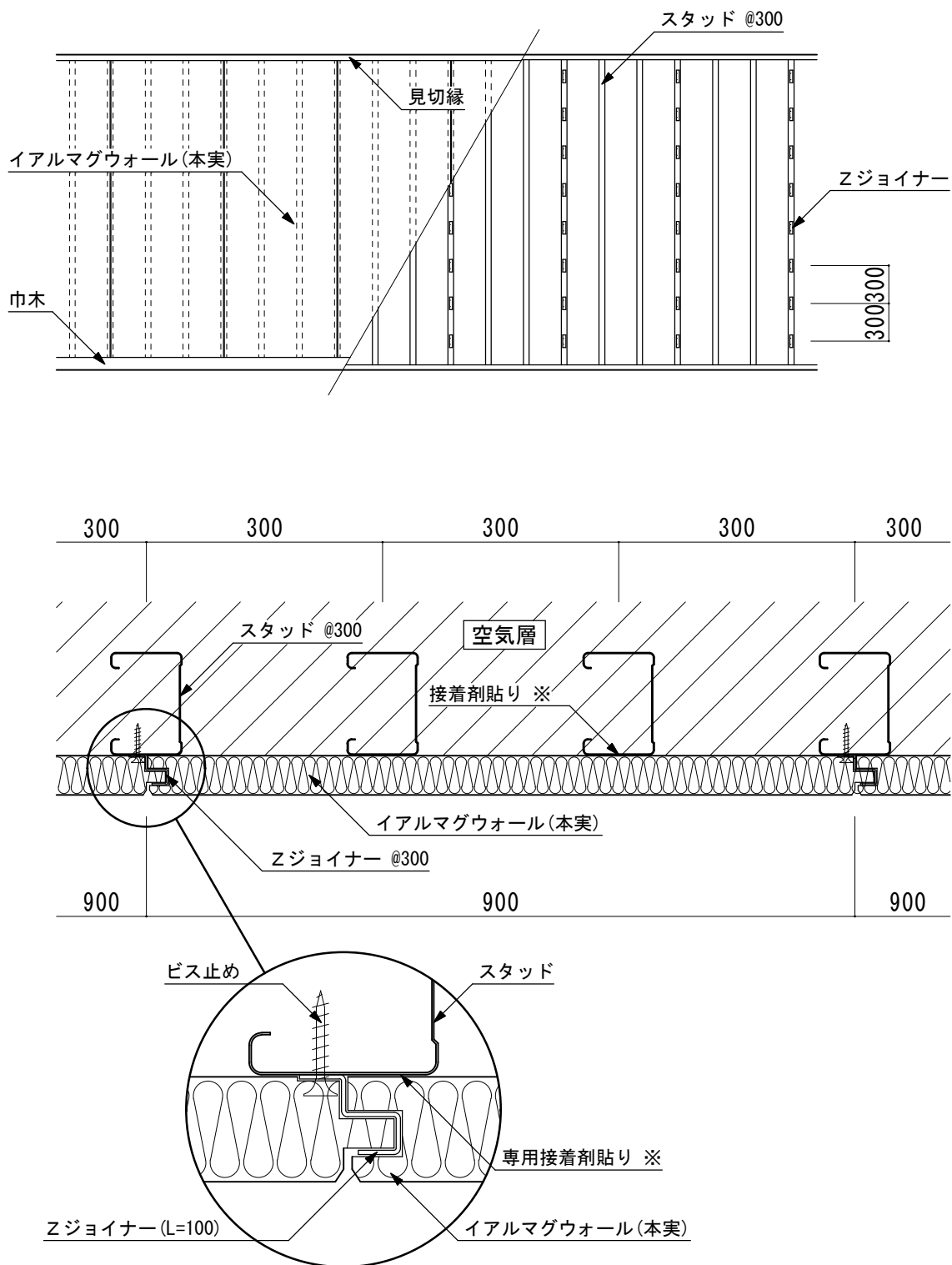


- a: 背面に空気層を持たせる場合は、スタッドを使用します。(別途工事)
 b: スタッドは、303mmピッチで施工します。
 c: 塩ビグラスウールジョイナー25を使用して施工します。
 塩ビグラスウールジョイナー25は、600mmピッチでスタッドにビス止めします。
 d: 塩ビグラスウールジョイナー25以外のスタッド面へは、専用接着剤でイアルマグウォールを貼り付けます。
 ※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

注意: 背面に空気層を設ける場合には、イアルマグウォールに寄り掛かたりすることができません。
 経年変化により、下地材の有る無し部分で表面材に色あいの変化が発生する場合があります。

〔9〕 背面空気層を設ける場合の納まり (2)

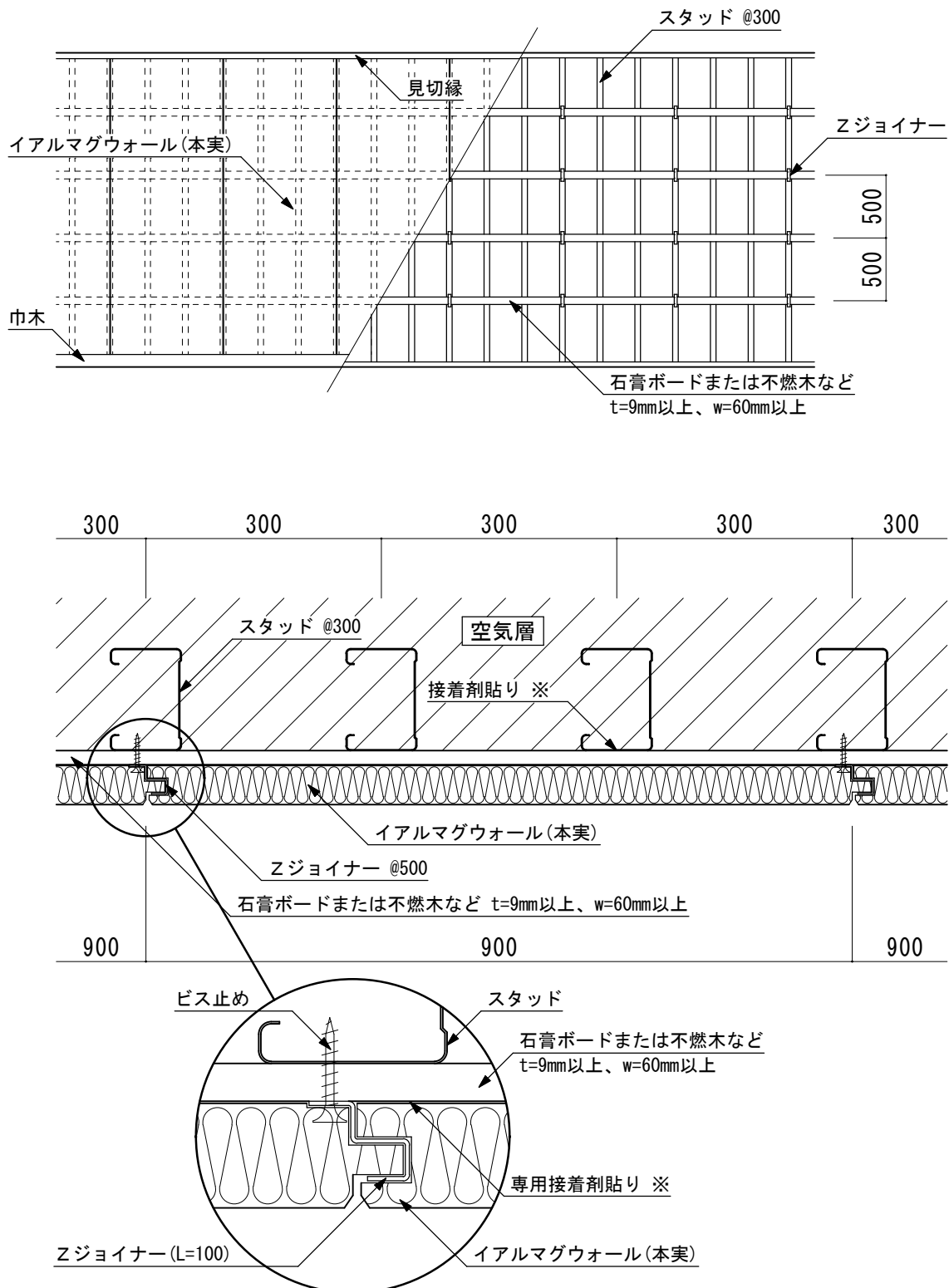
〔イアルマグウォール本実タイプ〕



- a: 背面に空気層を持たせる場合は、スタッドを使用します。(別途工事)
 - b: スタッドは、300mmピッチで施工します。
 - c: Zジョイナーを300mmピッチで施工し、イアルマグウォールの本実部分を固定するとともに接着剤貼り併用とします。
 - d: Zジョイナー以外のスタッド面へは、専用接着剤でイアルマグウォールを貼り付けます。
- ※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

注意: 背面に空気層を設ける場合には、イアルマグウォールに寄り掛かたりすることができません。
経年変化により、下地材の有無無し部分で表面材に色あいの変化が発生する場合があります。

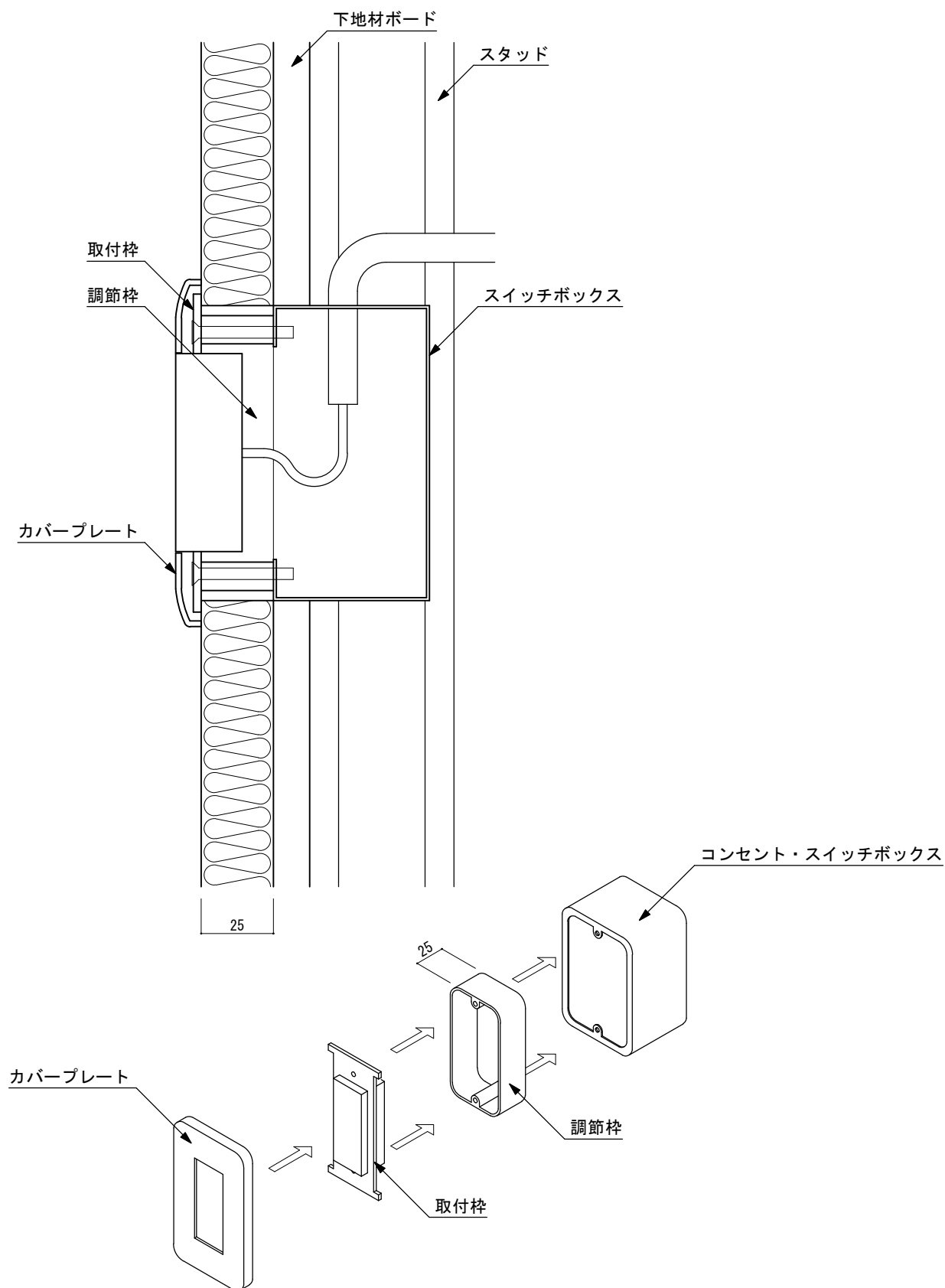
〔10〕 背面空気層を設ける場合の納まり (3)



- a: 背面に空気層を持たせる場合は、スタッドを使用します。(別途工事)
 - b: スタッドは、300mmピッチで施工します。
 - c: 水平方向に石膏ボードまたは不燃木 (t=9mm以上、w=60mm以上にカットしたもの) をビスでスタッドに止めていきます。
 - d: 石膏ボードまたは不燃木を下地として、Zジョイナーを500mmピッチでビス止めしながらイアルマグウォール(本実)を専用接着剤で貼り付けていきます。(額貼りタイプは不可)
- ※: 使用する専用接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照下さい。

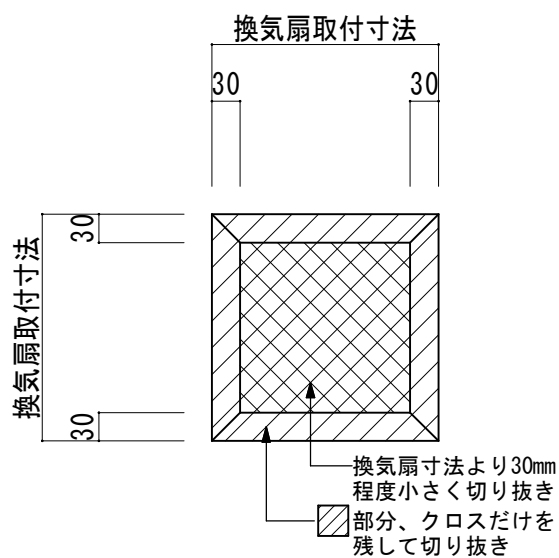
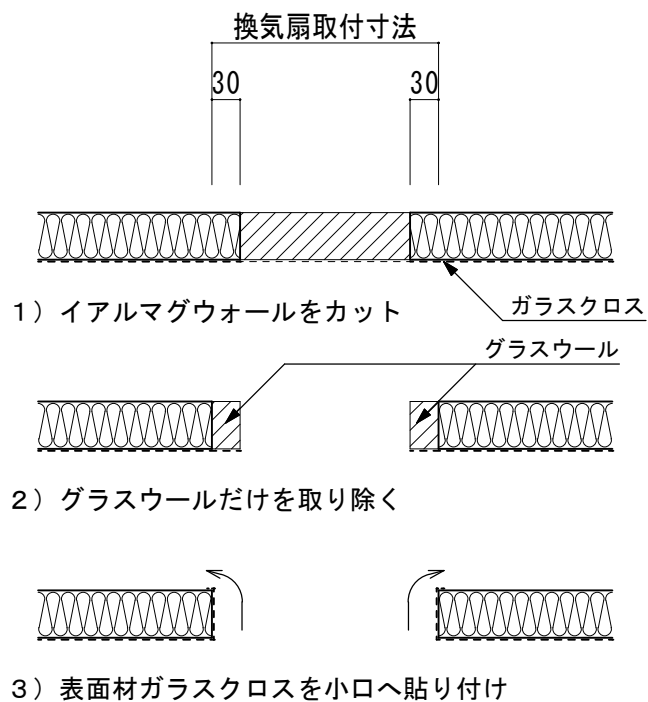
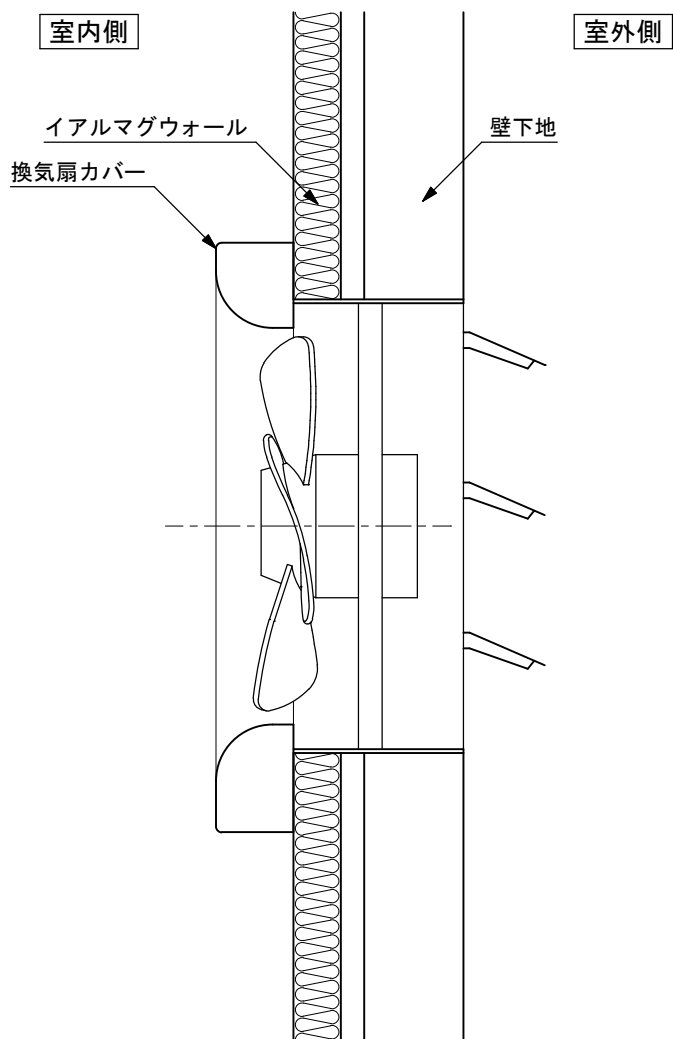
注意: 背面に空気層を設ける場合には、イアルマグウォールに寄り掛かったりすることができません。
経年変化により、下地材の有る無し部分で表面材に色あいの変化が発生する場合があります。

〔11〕 コンセント及びスイッチボックスの納まり



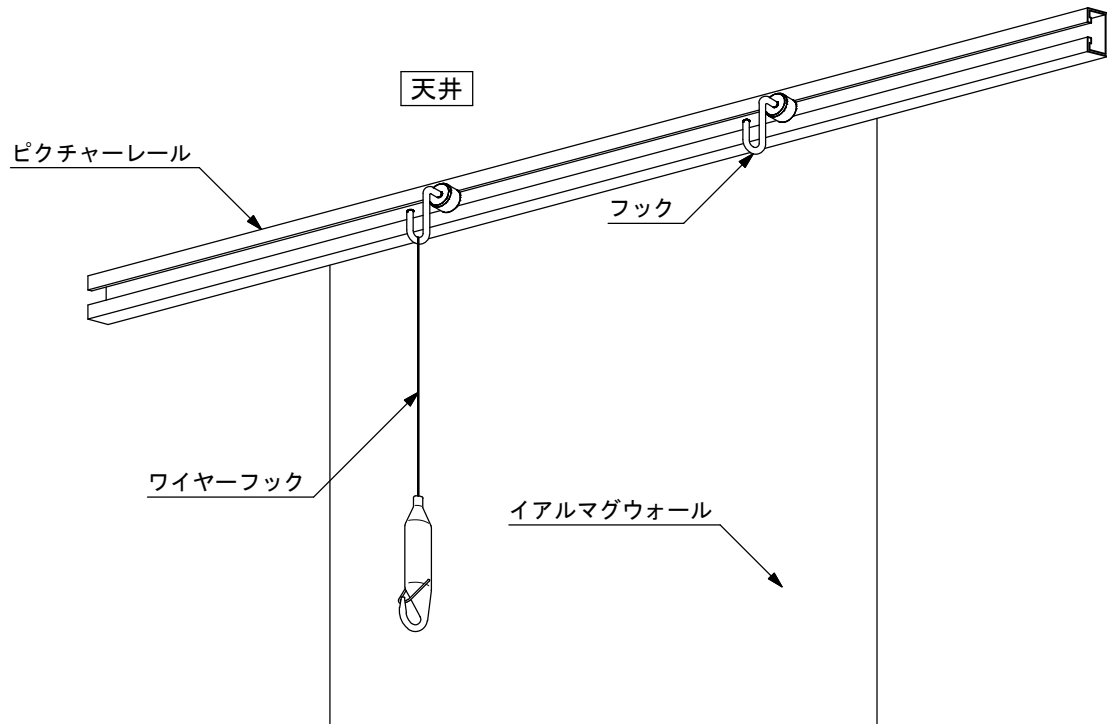
- a: 壁パネル施工前に、スイッチボックスの施工を済ませておきます。
- b: 壁パネル施工時にコンセント等の位置及び穴あけ寸法に合わせて、イアルマグウォールをカットします。
(カットはカッターナイフを使用します。)
- c: 調節枠を取り付けます。
- d: 壁パネル施工後にコンセント等の配線をし、カバープレートを取り付けます。

〔12〕 換気扇の納まり

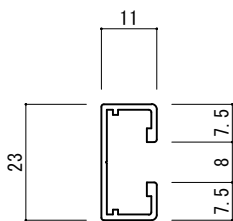


- a : マグウォールを換気扇カバーの寸法から30mm程度小さく切り抜きます。
 - b : 30mmずつグラスウールのみを、カッター等で切り取って換気扇カバーにあてはまる寸法とします。
 - c : 余ったガラスクロスをマグウォールの小口から裏面に接着剤貼りした後にイアルマグウォールを壁に貼り付けます。
 - d : 換気扇カバーを合わせます。
- ※: 接着剤については、「イアルボード用接着剤と施工方法」を参照してください。

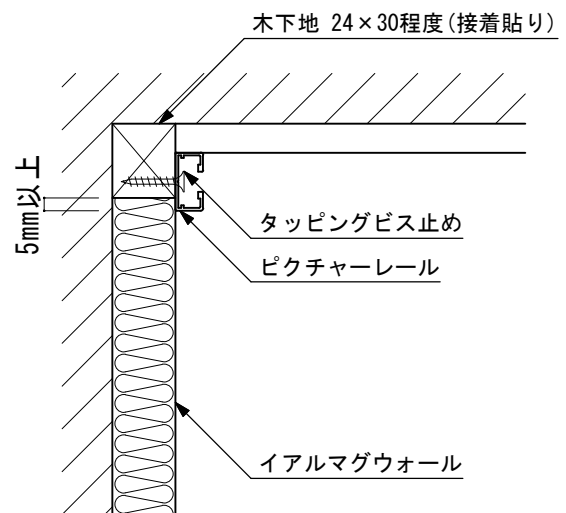
〔13〕 ピクチャーレールの納まり



レール断面図



断面図



- a : ピクチャーレール止め付け用の木下地25(24)×30程度を施工します。
- b : ピクチャーレールの取り付けは、タッピングビスを使用します。
- c : ビス止め間隔は450mm程度とします。
- d : ピクチャーレール裏にイアルマグウォールのノミコミを5mm以上設けます。

注意：下地材によるビスの種類

| | |
|-----------|---------|
| 石膏ボード下地材 | ボードアンカー |
| コンクリート下地材 | カールプラグ |
| 木質系下地材 | タッピングビス |



マグ・イゾベール株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目7番地（サンゴバンビル）

製品に関するお問い合わせ

マグ・イゾベール コールセンター 受付時間 AM9:00-12:00 / PM1:00-5:00

TEL 0120-941-390 FAX 0120-941-391